

染屋としての吉岡屋

吉岡染にまつわる系譜

染織史家

吉岡幸雄

文化講演会



2014年 **11月29日** **土**

13時30分開始(16時終了予定)

岩村コミュニティセンター

13:30~ ドキュメンタリー映画「紫」上映
14:45~ 休憩
14:55~ 講演
16:00 終了予定

ご入場には入場整理券が必要です。
10月1日に恵那文化センターおよび岩村コミュニティセンターで配布開始します。
参加協力費500円 200枚 配布予定

日本の古都京都の「染司よしおか」そして 岐阜県美濃地方の城下町・岩村の「吉岡屋」この二つの「吉岡」の共通点は染物業。その創業は、どちらも江戸時代の後期にさかのぼる。「吉岡」…剣豪、宮本武蔵との決闘の伝説で知られる吉岡道場の「吉岡」は、かつて京都では、染屋の屋号の代名詞であったと言われる。江戸時代の同時期に「吉岡」で染物の修行をして、暖簾分けされた二つの「吉岡」と「吉岡染」にまつわる系譜について、日本の草木染の第一人者である吉岡幸雄氏をお招きして映画「紫」の上映と講演会を開催します。歴史の偶然と必然について、秋深まる城下町岩村で思いを馳せてみませんか。

よしおかさちお

吉岡幸雄氏 プロフィール

京都・染司よしおか五代目当主。美術図書出版「紫紅社」代表。古代の染色技術の復元を行っており、薬師寺、東大寺などの文化財の復元などに携わる傍ら、執筆業、講演などの活動も盛んに行っている。朝日カルチャーセンター(名古屋・大阪)で講師を務める。

染め型紙ワークショップ 開催!

城下町・岐阜県恵那市岩村町「吉岡屋」に残された染め型紙を活用し、そのデザインを復刻、型紙彫りや染物体験にチャレンジしてみませんか! 要予約 参加費500円
9月27日・10月25日・11月22日(各土曜日)
いずれの日も10:00~15:00
恵那市岩村町本町通り 清和堂スペースにて

主催 岩村の歴史と文化と未来を語る型紙プロジェクト

事務局: 岐阜県恵那市岩村町飯羽間2257-1
☎090-4798-0798 (担当: 田口)

後援 恵那市・恵那市教育委員会・恵那市観光協会・城下町ホットいわむら

※この事業は恵那市まちづくり市民活動推進助成事業の助成金を受けて恵那市文化スポーツ課と協働して実施します。